

# 鳥類標識調査実施報告

- ◆実施日 2022年10月20日(木) 晴れ、風ほぼなし  
5:30開網～21:00閉網  
10月21日(金) 晴れ、風あり  
5:30開網～15:30閉網

## ◆放鳥種

種名	新放鳥数	再放鳥数	計
クロツグミ	1	0	1
メジロ	3	0	3
エナガ	5	0	5
コゲラ	2	1	3
キビタキ	3	0	3
	14	1	15

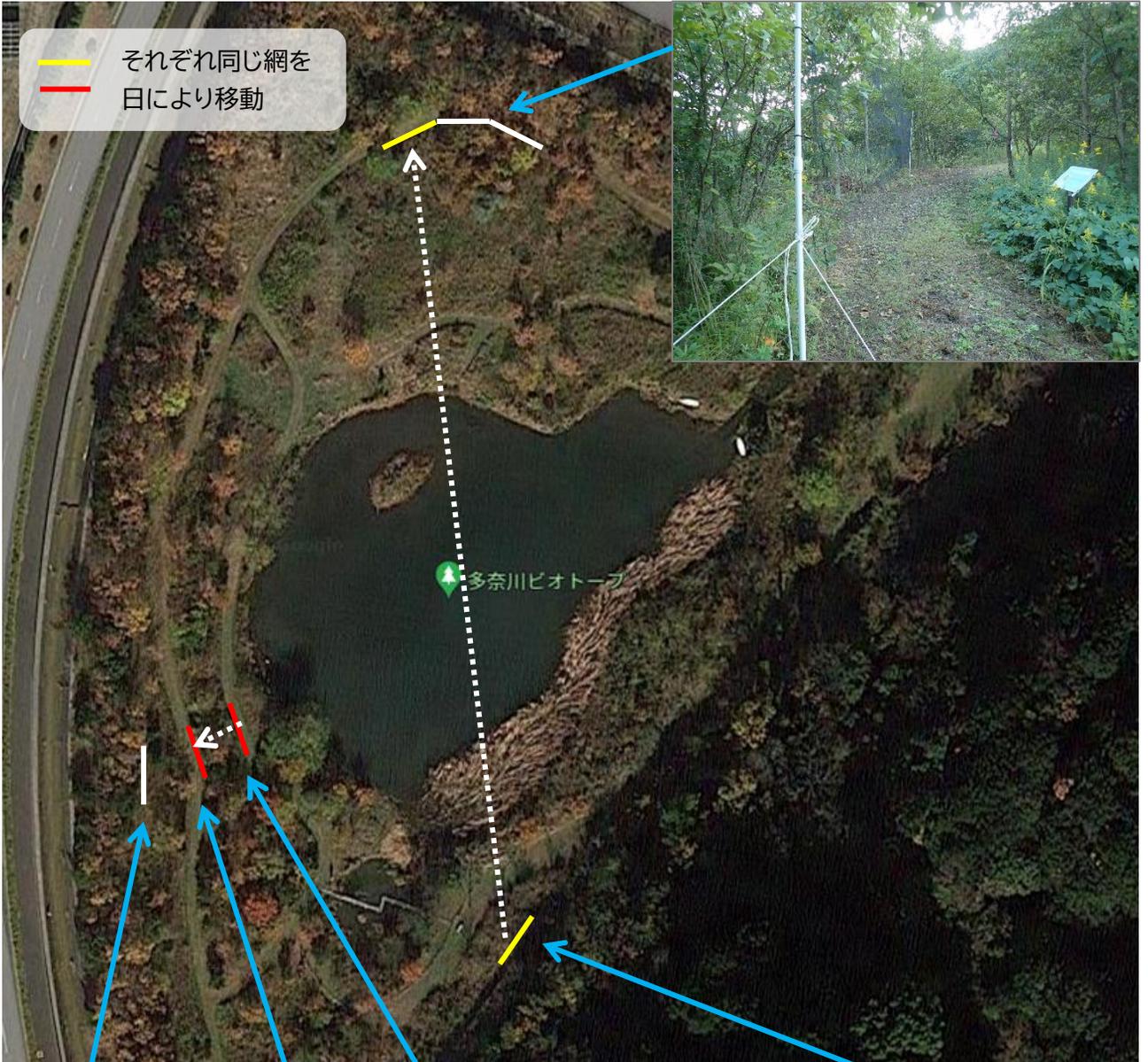
## ◆姿・声で確認した鳥

メジロ、ホオジロ、ヒヨドリ、ウグイス、トビ、エナガ、コゲラ、ノスリ、オオタカ  
キビタキ、モズ、シジュウカラ、コジュケイ、フクロウ、ジョウビタキ、キンクロハジロ  
バン、オオバン、ハクセキレイ、ヒドリガモ、ヒバリ、カワラヒワ、アオサギ、キジバト

## ◆渡り鳥の状況

- ・夏鳥(旅鳥) キビタキ、クロツグミ
- ・冬鳥 ジョウビタキ、キンクロハジロ、ヒドリガモ、オオバン、ノスリ

# 猟具設置場所



## 標識鳥



クロツグミ オス成鳥

### ◆夏鳥の渡りは終盤に

10月20日  
クロツグミ 1羽  
キビタキ 2羽  
10月21日  
キビタキ 1羽

前回に引き続き、渡りの鳥が通過しています。クロツグミは暗い林内を好む種ですが、保安林など周辺の森を伝い移動しているのかもしれませんが。キビタキの通過はそろそろ終盤です。

### ◆混群が捕獲されました

コナラ林のエリアはカラ類など小鳥の通り道になっているようです。20日の8:30の見回りで、エナガ5羽、コゲラ2羽、メジロ1羽が一度に入網しました。全て今年生まれの幼鳥でした。また、コゲラ1羽は再捕獲で、9/5に保安林沿いの網に入網した個体でした。45日ぶりの再捕獲となります。キツツキ類は同所に何年も居着いていることが多いので、この先何年か後にまた再捕獲されるというと思います。

### ◆その他の鳥の観察状況

20日夜にフクロウが飛来しました。コナラ林近くの木に止まり、肉眼でも見えるくらいの至近距離からこちらの様子を窺っていました。21日午前中に冬鳥のジョウビタキを観察しました。渡ってきたばかりのためか、3~4羽の群れで行動していました。確認できる範囲では全てメスのようでした。



エナガ 性不明幼鳥



コゲラ オス幼鳥



(上の個体の9/5標識時の写真)



キビタキ 性不明幼鳥